

「在宅医療」知っていますか？

当日プログラム

1

国泰寺地域包括支援センター センター長 **大植 千里 氏**

「住み慣れた家で生活をするために～地域包括支援センターができること～」

いつまでも住み慣れた家で暮らしたいのは誰しもの願いです。ある日突然、病気で入院しても安心して退院し、自宅で生活できるように医療と介護が連携してサポートできることを話します。

2

広島赤十字・原爆病院訪問看護ステーション所長 **森山 薫 氏**

「訪問看護は、安心をお届けします」

もしも介護が必要になった際には、訪問看護や他のサービスもうまく利用して頑張らない介護が大切なことを話します。

3

訪問看護利用者のご家族 **有田 和子 氏**

「二人の母の在宅介護を経験して」

介護保険などのサービスを受けるきっかけや方法、流れについてお話します。

訪問診療、訪問歯科診療、訪問看護などのサービスの利用前と利用後について実体験を通して、話します。

4

広島市歯科医師会地域歯科保健部理事 **小松 大造 氏**

「歯科が訪問すること 最期まで支えることを知っていますか？」

歯科に通院出来なくてお口のトラブル等があった場合のお話や歯科のサポート効果、最後まで口から食べる事を支え在宅生活の質を高める話しをします。

5

伊藤内科院長 **伊藤 欣朗 氏**

「2人の主治医で安心を! ～在宅医と病院の連携～」

病院と在宅医が連携しながら、在宅で安心して過ごして頂けるお手伝いの話をします。

memo
